

バッテリー電圧の確認手順

Doog製品向け
2025年3月28日版

必ずロボットの主電源をオン接続状態で測定してください

充電直後やPowerボタンでオフ状態は若干高めの電圧となります

計測機器①

デジタルテスター／電圧計(直流電圧30V以上が計測できるもの)を使う場合は、ジョイスティック下側の充電口より電圧を計測ください。



※端子同士の接触(ショート)にご注意ください

計測機器②

Doog製の電源用マルチテスター(別売, 計測最小電圧6.5V)を使う場合は、付属の取扱説明書に記載の方法に従って電圧を計測してください。

状態の判定

22V以上の場合 ⇒ ロボットは起動可能と見込まれます。
23.5V以上ならばバッテリーゲージが
2目盛り以上で動作可能と見込まれます。

22V未満の場合 ⇒ 購入元にバッテリー交換をご相談ください。
※サウザーライトは予備バッテリーパックをご購入いただけます。

消耗品交換の流れ



補足情報

重度な過放電の場合には6.5V未満となることや、主電源のオフ切断や、機種によりヒューズの溶断／ブレーカのトリップ状態によって0Vになる場合があります。

電圧が22V以上の場合でも、バッテリーの持ちが悪いと感じる場合には交換をご検討ください。バッテリーには温度特性や、負荷による劣化特性の変化などがあります。最新の取扱説明書に記載の情報を参考にしてください。

また、運用に対して電池容量が不足する場合には増設カスタマイズを購入元にご相談ください。